

※一部非公開

令和4年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅰ）

小論文

農学部 地域農業工学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

「今，農業や農村で課題となっていること」に関する次の資料を読んで，あとの問いに答えなさい。

非公開

(山本徳司，「進化する農業農村工学」，農業農村工学会誌，第85巻，第8号、2017年，719～724 ページ，抜粋)

問い 日本の農業は，資料に述べられるような課題となっていることが様々存在します。農業の現場を魅力ある職場にし，担い手となる若者の就労を促すにはどのようにすれば良いか，地域農業工学科での学びで求められる「農業生産から流通・加工に係わる食料システムの構築」や「豊かな農村空間の創出，確かな農村基盤の整備，防災及び農村環境の保全」および「農と自然との調和に関する工学的探究」に関連付けて，あなたの考えを800字以上，1,000字以内で述べなさい。

令和4年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅰ）

小論文

農学部 地域農業工学科

出題の意図

この小論文の出題の意図は、地域農業工学科で学ぼうとする受験生が、本学科のアドミッション・ポリシーに関連する農業・農村の環境や農業生産システムに関心があり、その分野が抱える課題について熱心に取り組み社会に貢献する強い意志があるかを判断する。また、自由に記述させることで、受験生の創造力、表現力を問い、文章を整理し表現する能力、文章の論理性について評価する。

（参考）

<地域農業工学科のアドミッション・ポリシー>

求める学生像

沖縄の亜熱帯島嶼性という環境で学ぶことを望み、農学分野の技術開発及び研究等を行う専門家として国内外で活躍することを志し、その学習のために必要な基礎学力を有し、主体的に学習に取り組む態度を身に付け、広い視野から社会の発展に貢献したいという意欲に溢れる次のような人を求めています。

- ・農業生産から流通・加工に係わる食料システムの構築に興味がある人
- ・豊かな農村空間の創出、確かな農村基盤の整備、防災及び農村環境の保全に関心がある人
- ・農と自然との調和に関する工学的探究に興味がある人